

関係各位の皆様

社会福祉法人 明照保育園  
幼保連携型認定こども園 明照保育園  
明照児童クラブ  
理事長・園長 中島章裕  
主幹保育教諭 中島美奈子  
(豊橋市教育委員)

## 明照保育園

### 第5回 夏の公開保育のご案内

～こどもたちの生きる力を育む、  
切れ目のない発達支援を考える会～

令和元年8月28日(水) 午前9時 受付 午後2時半終了予定

平成30年度に教育・保育に関する要領や指針が揃って改訂され、とりわけ乳幼児期の育ちの大切さが示されました。それによって、未来を豊かに切り拓いていけるような資質・能力の基礎を形成する、乳幼児期の保育・教育のあり方とはどのようなものなのか、保育現場から発信することが求められています。

同時に、子ども達の成長には、子ども、保護者、保育者、学校教育、地域社会とつながり合うことが不可欠で、保育の質の向上と共に、地域や社会にひらかれた保育・幼児教育の実践が園の役割と考えています。

その視点に立ち、当園では小学生と園児との交流、中学生の職場体験及び保育体験授業、高校生による絵本の読み聞かせや体験保育、さらには不登校生支援として地域の中学校や市内の適応指導教室「ホットプラザ西」との交流なども積極的に行っています。「子ども食堂」、「無料学習支援」は今年で3年目となって地域に定着しつつあり、専門機関との連携も重ねられています。

元来、毎日親子で通うこども園・保育園・幼稚園が保護者にとって信頼の寄せられる、足を運びやすい場所となっていることを活かし、子育ての本来の楽しさを、家庭や地域と共有するためにできることは何でしょうか。

それらを見つけるためにも、要領・指針にうたわれる「乳幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」は、小学校との接続はもちろん、地域社会とも共有がはかれる、人としての「生きる力」の方向性としてとらえ、様々な園の取り組みについて整理、分析を行っています。

つきましては今年度も「夏の公開保育」のご案内をさせて頂き、卒園後も、支援をする必要のある子どもを含めた地域の全ての子ども達が健やかな成長をはかるとともに、保護者が子育てを楽しみながら人生を豊かに生きられるような社会の実現を願い、そのための地域や教育機関との連携の在り方について考える機会となればと思っています。

「切れ目のない支援」や「顔の見える連携」の大切さを、ご参加いただいた皆さんとともに感じられるような一日となれば幸いです。

令和元年の夏も、多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

◎会場 幼保連携型こども園 明照保育園

豊橋市牟呂中村町6-1 (TEL.0532-31-1419)

◎公開クラス 0~5歳児 全11クラス 及び 児童クラブ(小1~6年)

◎参加対象 認定こども園・保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校・大学などに携わる保育・教育・療育・行政関係者並びに保育に関心のある学生

◎参加費用 1000円 学生500円 (昼食代・資料代を含みます)

◎内容(予定)

9:00	概要説明
9:45	保育公開 & 実践発表 (活動等詳細は当日ご案内します)
12:00	昼食(参加人数により、後日お知らせします)
13:00	参加者と園職員によるワークショップ ♪今年も楽しく語り合いましょう♪
14:30	終了(予定)

◎申し込み方法 下記の欄にご記入の上、7月末までにファクスにてお申し込みください。  
(当日の会の進行上、参加者氏名・所属団体のみ資料の中に載せていきますことをご了承ください。)

## 明照保育園 令和元年 夏の公開保育 参加申し込み

FAX 0532-31-1499  
( 月 日 申込)

参加者御芳名	
参加者 御所属	こども園・保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校・大学・療育機関・行政関係・学生・その他( )
参加者所属団体名	
参加者 連絡先	※携帯等、直接連絡のできるものをご記入ください。
	FAX ( ) -
	Email
本園までの交通手段予定 (いずれかを○で囲んで下さい)	豊橋駅西口 8:15発の園直行バスを希望する 自家用車・自転車・徒歩・豊橋駅よりバスまたはタクシー・ その他( )

※車の方は、台数にもよりますが、園と近辺の駐車場に停めていただく予定です。